

2. 質問と回答

<定住性>

居住開始時期

問1 あなたは、いつ頃から大田区に住んでいますか。(○は1つだけ) n=1,119

1	昭和29年以前から	11.7%	6	平成12年～平成16年	8.1%
2	昭和30年～昭和49年	24.8%	7	平成17年～平成21年	9.5%
3	昭和50年～昭和59年	12.4%	8	平成22年～平成24年	8.7%
4	昭和60年～平成6年	14.0%	9	平成25年以降	3.5%
5	平成7年～平成11年	6.1%		無回答	1.3%

定住意向

問2 これからも大田区に住みたいと思いますか。(○は1つだけ) n=1,119

1	ずっと住み続けたい	46.1%	3	できれば大田区外へ移りたい	4.0%	} 問3へ
2	当分は住み続けたい	40.6%	4	大田区外へ移りたい	1.2%	
			5	わからない	7.6%	
				無回答	0.5%	

(問2で、「1」「2」と回答した方に)

→ 問2-1 これからも大田区に住みたい理由は何ですか。(○はいくつでも) n=970

1	出身地だから	24.1%	6	子どもの教育のため	6.1%
2	配偶者の出身地だから	12.3%	7	住環境がよいから	33.4%
3	仕事、通勤に都合が良いから	39.0%	8	その他(具体的に)	8.1%
4	土地、建物を持っているから	49.8%	9	わからない	0.8%
5	都心よりも家賃が安いから	4.6%		無回答	0.6%

問3 あなた(あて名のご本人)は、住んでいるまちが魅力的であると感じていますか。

(○は1つだけ) n=1,119

1	感じている	29.4%	4	感じていない	3.1%
2	やや感じている	35.2%	5	どちらともいえない	18.2%
3	あまり感じていない	11.7%		無回答	2.3%

暮らしやすさ

問4 あなたは、住んでいるまちの生活環境について、どの程度満足していますか。

(○はそれぞれ1つ) n=1,119

	満足している	ほぼ満足している	少し不満である	不満である	わからない	無回答
(1) 緑の多さ	9.7%	44.1%	25.1%	10.3%	2.7%	8.2%
(2) 道路の整備	10.9%	45.5%	24.3%	9.1%	3.1%	7.1%
(3) 公園や子どもの遊び場	9.5%	39.6%	23.5%	10.1%	9.7%	7.6%
(4) 通勤・通学の便	27.7%	45.4%	11.3%	4.6%	3.8%	7.1%
(5) 買い物の便	27.3%	43.5%	16.7%	6.7%	0.7%	5.1%
(6) 家並み、町並み	10.5%	47.4%	23.7%	7.4%	4.1%	6.9%
(7) 交通の安全性	11.3%	38.2%	29.8%	11.3%	3.5%	6.0%
(8) 災害時の安全性	4.0%	26.6%	27.6%	15.6%	19.7%	6.3%
(9) 周辺環境の状況	8.8%	48.7%	24.5%	8.1%	4.0%	5.9%
(10) 治安のよさ	10.7%	47.9%	21.5%	8.0%	5.4%	6.4%
(11) 医者や病院の便	19.3%	51.6%	15.4%	5.8%	2.6%	5.4%
(12) スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ	5.7%	33.0%	26.9%	11.4%	15.8%	7.1%
(13) あなたご自身の住宅事情	14.9%	47.8%	21.6%	8.3%	2.0%	5.4%
(14) 近所付き合い	7.9%	49.2%	17.3%	4.6%	15.4%	5.7%
(15) バリアフリー	3.4%	28.2%	27.1%	14.0%	20.4%	7.0%
(16) 全体としての「暮らしやすさ」	10.0%	62.1%	16.9%	3.5%	2.6%	4.9%

問5 現在住んでいるまちの暮らしやすさを、どのように感じていますか。(○は1つだけ) n=1,119

1 とても暮らしやすいと感じている	9.2%	4 暮らしにくいと感じている	2.1%
2 暮らしやすいと感じている	66.3%	5 どちらともいえない	8.4%
3 あまり暮らしやすいと感じない	9.9%	無回答	4.0%

<基本目標 1 生涯を健やかに安心していきいきと暮らせるまち>

健康に暮らせるまち

問6 食品の安全性について不安を感じているものがありますか。(○は3つまで)

n=1,119

1	放射性物質	36.1%	9	ウイルス	10.2%
2	食品添加物	42.1%	10	遺伝子組換え食品	13.8%
3	残留農薬	24.1%	11	いわゆる健康食品	7.3%
4	輸入食品	52.9%	12	動物用医薬品	0.9%
5	食中毒	18.9%	13	その他(具体的に)	1.2%
6	表示	15.9%	14	不安を感じているものはない	6.5%
7	牛海綿状脳症(BSE:狂牛病)	4.9%		無回答	3.3%
8	汚染物質(カドミウム・水銀等)	9.4%			

バリアフリー・ユニバーサルデザイン

問7 あなたは、「バリアフリー」「ユニバーサルデザイン」という言葉をご存知ですか。

(○はそれぞれ1つ) n=1,119

(1)「バリアフリー」

高齢者や障がいのある方が生活を営む上での障壁(バリア)を取り除く考え方

1	定義までよく理解している	29.1%	3	聞いたことはあるが定義がよくわからない	16.5%
2	定義はなんとなく理解している	48.9%	4	初めて聞いた言葉である	2.1%
				無回答	3.3%

(2)「ユニバーサルデザイン」

バリアフリーの考え方を一歩進め、年齢、性別、国籍(言語)、個人の能力に関わらず、あらかじめできるだけ多くの方が利用しやすいように生活環境を構築する考え方

1	定義までよく理解している	13.9%	3	聞いたことはあるが定義がよくわからない	29.7%
2	定義はなんとなく理解している	30.7%	4	初めて聞いた言葉である	21.7%
				無回答	4.0%

問8 バリアフリーやユニバーサルデザインの視点でまちづくりを進めるにあたり、広報や啓発活動で区としてどのような取り組みが必要だと思いますか。(○はいくつでも)

n=1,119

1	ユニバーサルデザインの考え方をわかりやすく説明したパンフレットの作成・配布	36.0%
2	広報誌、ホームページ、ケーブルテレビなどを利用したPR活動	30.6%
3	行政情報の入手のしやすさの向上	27.4%
4	行政相談窓口の一本化	19.7%
5	学校教育・社会教育の充実	32.8%
6	区の職員の意識啓発	26.4%
7	区民の意識啓発	26.1%
8	商店街などの事業主の意識啓発	23.9%
9	鉄道事業者の意識啓発	19.1%
10	高齢者や障がいのある方などの区民が交流できる場や機会の設置	29.2%
11	その他(具体的に)	2.9%
12	特にない	5.8%
	無回答	4.6%

問9 駅周辺のバリアフリー化が進んだと感じていますか。(○は1つだけ)

n=1,119

1 感じている	15.0%	4 感じていない	8.6%
2 やや感じている	30.9%	5 どちらともいえない	8.3%
3 あまり感じていない	34.1%	無回答	3.0%

生涯教育の推進

問10 あなたは、この1年間にどのような生涯学習の活動を行いましたか。(○はいくつでも)

n=1,119

※「生涯学習」とは、人々が生涯のいつでも、どこでも、自由に行う学習活動のことで、学校教育や区が行う講座などの学習機会に限らず、自らすすんで行う学習、文化、スポーツ、趣味、ボランティア活動などにおけるさまざまな学習活動のことをいいます。

1 趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道、園芸など)	28.3%
2 教養的なもの(文学、歴史、科学、語学など)	15.5%
3 社会問題に関するもの(社会・時事、国際、環境問題など)	7.7%
4 地域社会に関するもの(地域の歴史・自然・文化など)	4.9%
5 健康づくり・スポーツ	35.4%
6 家庭生活に役立つ技能(料理、洋裁、編み物など)	10.5%
7 子育て、教育に関するもの	9.1%
8 職業上必要な知識・技能・資格取得	12.9%
9 パソコンやインターネットの知識や技術	12.7%
10 ボランティア活動のために必要な知識や技能	4.8%
11 学校(高等・専門・各種学校、大学、大学院など)の正規課程での学習	2.7%
12 その他(具体的に)	1.2%
13 何もしていない → 問11へ	29.0%
無回答	3.6%

(問10で、「1」～「12」と回答した方に)

▶ 問10-1 あなたは、生涯学習を通じて身につけた知識・技能を、どのように活かしていますか。(○はいくつでも) n=754

1 自分の人生がより豊かになっている	51.6%
2 家庭・日常の生活に活かしている	37.9%
3 自分の健康を維持・増進している	48.0%
4 仕事や就職に活かしている	25.7%
5 地域や社会での活動に活かしている(学習・文化・スポーツ活動などの指導やボランティア活動など)	12.6%
6 その他(具体的に)	1.2%
7 活かしていない	3.4%
無回答	4.2%

問11 あなたは、この1年間に、どれくらいの頻度で運動・スポーツ活動をしましたか。
 なお、運動には30分程度の散歩なども含まれます。(○は1つだけ)

n=1,119

1	週に1回以上	43.7%	3	年に数回	10.2%	無回答	3.8%
2	月に1～3回	20.0%	4	していない	22.3%		

男女平等の推進

問12 下記にあげる分野において、男女の地位は平等になっていると思いますか。(○はそれぞれ1つ)

n=1,119

	女性が優遇 されている	やや女性が優遇 されている	平等に なっている	やや男性が優遇 されている	男性が優遇 されている	どちらとも いえない	無回答
(1) 家庭生活	2.9%	8.9%	29.7%	25.4%	10.5%	14.8%	7.8%
(2) 職場	1.6%	5.8%	19.0%	32.1%	19.5%	11.9%	10.1%
(3) 教育の場	0.9%	3.9%	50.8%	10.7%	4.7%	18.5%	10.5%
(4) 政治の場	0.9%	1.4%	9.3%	28.9%	41.3%	9.7%	8.6%
(5) 法律や制度	1.2%	4.9%	26.6%	23.5%	15.3%	19.1%	9.4%
(6) 社会通念や慣習	1.4%	3.9%	13.4%	32.6%	24.8%	15.5%	8.3%

高齢者虐待相談・通報窓口の周知度

問13 大田区内の高齢者虐待に関する相談や通報の窓口は、さわやかサポート(地域包括支援センター)、
 大田区の各地域福祉課・高齢福祉課ですが、いずれかの窓口をご存知ですか。(○は1つだけ)

n=1,119

1	知っている	26.8%	2	知らない	71.3%	無回答	1.9%
---	-------	-------	---	------	-------	-----	------

<基本目標2 まちの魅力と産業が世界に向けて輝く都市>

公園緑地

問14 身近な場所で水や緑に親しめると感じていますか。(○は1つだけ)

n=1,119

1	感じている	22.4%	3	あまり感じていない	30.1%	5	どちらともいえない	6.4%
2	やや感じている	29.9%	4	感じていない	9.6%	無回答	1.5%	

空港臨海部のまちづくり

問 15 羽田空港及び羽田空港跡地が、地域経済の活性化に貢献すると感じていますか。(○は1つだけ)
n=1,119

1 感じている	27.3%	4 感じていない	9.4%
2 やや感じている	24.8%	5 どちらともいえない	11.8%
3 あまり感じていない	24.8%	無回答	1.9%

問 16 埋立地の空港臨海部では羽田空港や港湾・物流施設、工場などが広がる中に、大森ふるさとの浜辺公園などの公園緑地や海辺の散策路の整備などが進められてきていますが、あなたにとって身近なまちとなってきましたか。(○は1つだけ)
n=1,119

1 身近である	8.1%	4 身近でない	21.5%
2 以前と比べると身近になってきた	17.7%	5 どちらともいえない	11.8%
3 あまり身近でない	39.4%	無回答	1.4%

<基本目標3 地域力と行政の連携がつくる人と地球に優しいまち>

自治会町会等の活動について

問 17 あなたは、今まで、大田区内の地域活動に参加したことがありますか。参加したことのある活動をお答えください。(○はいくつでも)
n=1,119

1 清掃やリサイクル活動	15.5%
2 お祭りや地域行事	39.7%
3 文化・スポーツ・レクリエーション	12.8%
4 防火・防災	19.1%
5 子育てや子どもの健全育成	7.6%
6 交通安全	10.5%
7 通学路や公園などで子どもを見守ったことや、地域安全・安心パトロールなどの活動	13.3%
8 高齢者や障がいのある方に対する支援	4.9%
9 地域のまちづくり	3.2%
10 国際交流・国際協力	1.1%
11 人権・平和	0.4%
12 募金	29.1%
13 献血	8.1%
14 学校、児童館などが開いた講座・教室や催し物	16.2%
15 その他(具体的に)	0.5%
16 参加したことがない	34.4%
無回答	2.5%

問 18 あなたは、ボランティア活動をしてみたいと思いますか。(○は1つだけ)

※ボランティア活動とは、特定の団体活動のみならず、地域のお祭りやイベント活動、自治会町会活動、PTA、子ども会活動などにスタッフとして参加した場合を含みます。
n=1,119

1 すでにしている	14.9%	3 してみたいが今はできない	42.5%	無回答	2.2%
2 してみたいと思う	17.4%	4 してみたいと思わない	22.9%		

消費者支援

問 19 あなたは、「大田区立消費者生活センター」で、各種消費者相談を行っていることをご存知ですか。(○は1つだけ) n=1,119

1	相談したことがある	3.4%	3	聞いたことがある	28.2%	無回答	1.6%
2	知っている	29.7%	4	知らない	37.1%		

問 20 あなたは、下記のことについて困ったことはありますか。(○はいくつでも) n=1,119

1	携帯電話やパソコンなどの架空請求	6.0%
2	投資等の勧誘電話	17.2%
3	消火器等の訪問販売	4.1%
4	アパート家賃等の賃借トラブル	3.9%
5	その他悪質商法等(具体的に)	5.6%
6	困ったことはない → 問21へ	62.9%
	無回答	7.3%

(問 20 で、「1」～「5」と回答した方に)

▶ 問 20-1 あなたは、どなたかに相談しましたか。(○はいくつでも) n=333

1	家族や友人に相談した	30.0%	4	警察に相談した	9.9%
2	消費者生活センターに相談した	9.0%	5	その他(具体的に)	12.0%
3	国民生活センター、消費者 ホットラインに相談した	3.6%	6	誰にも相談しなかった	43.8%
				無回答	2.4%

防災対策(ペットの防災含む)

問 21 今後、東京に大震災が発生した場合、あなたが特に不安だと思うものは何ですか。(○は3つまで) n=1,119

1	火災の発生	61.8%	8	医療体制の確保	14.9%
2	建物の倒壊	43.9%	9	ガスもれ	4.0%
3	停電・断水・電話の不通	47.6%	10	家具の転倒	2.9%
4	食糧・水の確保	36.7%	11	その他(具体的に)	1.8%
5	家族の安否確認、情報取得手段	36.2%	12	特にない	0.4%
6	浸水・津波、地盤の液状化	15.3%		無回答	1.2%
7	避難場所・避難路の安全性、 通行車両による道路の混乱	19.8%			

問 22 国の中央会議では、「自助※1」「共助※2」の重要性を踏まえて備蓄を推奨しています。あなたの家庭で、大地震に備えて普段から特に心がけていることは何ですか。(〇はいくつでも)

n=1,119

※1「自助」とは、災害発生直後「自分の命と安全は自分で守ること」が防災の基本であり、自分が怪我をしなければ大切な家族を守ることができるということです。

※2「共助」とは、地域を守ることは自分や家族を守ることにつながるため、隣近所の協力や地域で支え合い、助け合うことが大事であるということです。

1 食糧の準備 → () 日分	50.0%
2 飲料水の準備 → () 日分 (大人1人1日3ℓ)	59.1%
3 災害用(簡易)トイレの準備	20.2%
4 貴重品の持ち出し方法の確認	19.7%
5 家族との連絡方法	35.8%
6 近所の人とのつきあい・声掛け	15.1%
7 タンスなどの大型家具の転倒防止対策	28.0%
8 避難方法・避難所・避難場所の確認	23.8%
9 ポリバケツやお風呂などの生活用水のためおき	19.7%
10 消火器や救急セットの点検	14.4%
11 防災訓練などへの定期的な参加	8.0%
12 屋根瓦・ブロック塀などの定期点検	2.8%
13 その他(具体的に)	1.5%
14 特にない	13.3%
無回答	4.2%

問 23 あなたがお住まいの建物は、いつ建てられたものですか。(〇は1つだけ)

n=1,119

1 昭和56年5月以前 24.4%	2 昭和56年6月以降 63.8%	3 わからない 9.2%
		無回答 2.6%

(問 23 で、「1」と回答した方に)

→ 問 24 へ

問 23-1 あなたのご家庭は、耐震補強工事をしていますか。(〇は1つだけ)

n=273

1 している → 問23-3へ 17.9%	2 していない 77.7%	無回答 4.4%
-----------------------	---------------	----------

(問 23-1 で、「2」と回答した方に)

問 23-2 耐震補強工事をしていない理由は何ですか。(〇は1つだけ)

n=212

1 建設時に耐震設計を考慮しているため 9.9%	6 家が倒壊するような大地震は来ないと思うので 1.4%
2 近いうちに住み替えを考えているため 3.8%	7 借家のため 15.6%
3 資金にゆとりがないため 36.3%	8 その他(具体的に) 15.1%
4 依頼先や方法がわからないため 2.8%	無回答 3.3%
5 倒壊したら仕方がないと思うので 11.8%	

→ 問 23-3 へお進みください

(問 23 で、「1」と回答した方に)

問 23-3 大田区では災害に強いまちづくりを進めるため、昭和 56 年 5 月以前の耐震基準で建てられた住宅やマンションの耐震化を推進しています。耐震診断や耐震改修工事を行う際に助成制度を設けていますが、あなたは、この制度をご存知ですか。(〇は 1 つだけ)
n=273

1	助成制度を利用した	3.3%	3	知らない	36.3%
2	知っている	38.1%		無回答	22.3%

問 24 あなたが、大地震の際の防災対策として、大田区に特に力を入れてほしいことは何ですか。
(〇は 3 つまで) n=1,119

1	非常用食糧・飲料水、災害用トイレなど防災用品の確保	78.2%
2	情報の収集・伝達手段の確保	51.2%
3	避難方法・避難所・避難場所の確保	55.9%
4	津波対策	14.1%
5	液状化対策	10.4%
6	高齢者・障がいのある方などの災害時要援護者対策	22.1%
7	住宅の耐震診断・耐震化と建物の不燃化促進	14.1%
8	地域の防災訓練の充実	3.8%
9	家具の転倒防止器具の支給制度	6.5%
10	防災用品のあっせん	7.2%
11	その他(具体的に)	1.4%
12	特にない	0.9%
	無回答	3.3%

問 25 あなたの家庭では、どのような動物を飼育していますか。(〇はいくつでも)

n=1,119

1 犬	10.4%
2 ねこ	6.2%
3 小型の哺乳類 (犬、ねこを除く。うさぎ、ハムスターなど)	1.6%
4 鳥類	1.5%
5 は虫類	0.9%
6 その他 (具体的に)	4.2%
7 飼育していない → 問26へ	73.0%
無回答	5.2%

(問 25 で、「1」～「6」と回答した方に)

▶ 問 25-1 東日本大震災の被災地では、自宅に残したペットが餓死をしたり、ペットと車の中で過ごしていた飼主がエコノミー症候群で死亡するなどの事例が報告されています。ペットと避難するための準備として、どのような取り組みをしていますか。(〇はいくつでも)

n=244

1 ペット用食糧を常に多く購入し、備蓄している	47.1%
2 ペットと避難するために、ケージなどを備えている	34.4%
3 吠えない、ケージに嫌がらずに入るなど、緊急時に備えたしつけをしている	9.4%
4 ペット用の薬を備蓄している	4.9%
5 ワクチン接種等の感染症予防対策をしている	34.4%
6 身元表示をしている(迷子札、マイクロチップ、犬鑑札や狂犬病予防注射済票の装着など)	18.4%
7 何もしていない	29.1%
無回答	4.9%

緑化推進・省エネ推進

問 26 エコライフ活動・緑化活動を推進するにあたり、大田区では工事費等の一部費用を助成しています。あなたは、下記制度についてご存知ですか。(〇はそれぞれ1つ)

n=1,119

	知っている	知らない	無回答
(1) 太陽エネルギー利用機器設置費用助成	28.8%	63.6%	7.6%
(2) 屋上・壁面緑化費用助成	14.3%	77.1%	8.6%
(3) 生垣造成費用助成	11.6%	80.1%	8.3%

問 27 あなたは、今後、ご自宅でもできるエコライフ活動・緑化活動に関する下記の内容について、設置される予定はありますか。(○はそれぞれ1つ) n=1,119

	設置済み	設置予定	検討中 設置について	今は検討予定 はない	無回答
(1) 太陽光発電システム※1 の設置	2.3%	0.5%	4.3%	81.8%	11.1%
(2) 太陽熱温水器※2 の設置	0.4%	-	2.6%	85.4%	11.5%
(3) 太陽熱ソーラーシステム※3 の設置	0.5%	0.1%	3.3%	85.0%	11.1%
(4) 家庭用燃料電池※4 の設置	0.7%	0.3%	2.9%	84.8%	11.3%
(5) HEMS※5 の設置	0.2%	0.2%	2.0%	85.8%	11.9%
(6) 屋上・壁面の緑化	0.5%	0.2%	3.3%	84.1%	11.9%
(7) 生垣の造成	2.2%	0.1%	2.1%	84.2%	11.4%

※1 太陽電池を利用し、太陽光のエネルギーを直接的に電力に変換する発電方式のシステム

※2 太陽光に含まれる赤外線を熱として利用することで水を温める装置で、建物の屋根の上に設置する集熱器とタンクが一体となっているもの

※3 太陽光に含まれる赤外線を熱として利用することで水を温める装置で、タンクと集熱器を分離させたもの

※4 ガスから水素を取り出し、空気中の酸素と化学反応させて発電し、同時に発生する熱を給湯や暖房に利用するもの

※5 住宅用エネルギー管理システム。住宅内のエネルギー消費機器や発電設備をネットワークでつなぎ、各機器を最適な状態に制御し、省エネを実現するシステム

地球環境

問 28 大田区では、平成 24 年 3 月に大田区環境基本計画を作成し、生物多様性の保全に取り組んでいます。あなたは、「生物多様性」をご存知ですか。(○は 1 つだけ) n=1,119

※「生物多様性」とは、あらゆる生物種の多さと、生態系の豊かさやバランスが保たれている状態を言い、さらに、生物の遺伝子の多様さまでを含めた幅広い概念です。

1 知っている	11.1%	3 知らない	60.1%
2 聞いたことがある	25.3%	無回答	3.5%

問 29 生物多様性の保全の取り組みのひとつとして、絶滅の恐れのある渡り鳥「コアジサシ」※1の営巣地の整備作業をNPOと一緒にしています。あなたは、「コアジサシ」をご存知ですか。(○は 1 つだけ) n=1,119

※1「コアジサシ」とは、日本には夏鳥として渡ってきて、海岸の砂浜や河川の河原・中州でコロニーと呼ばれる集団を作り、繁殖します。環境省レッドリスト※2では、「絶滅危惧Ⅱ類(VU)」に指定されています。

※2「環境省レッドリスト」とは、環境省が整理した保護が必要な生物のリスト。危険度が高い順にEX、EW、CR、VU、NT、DD、LPの7ランクで評価。

1 知っている	10.8%	3 知らない	66.7%
2 聞いたことがある	19.1%	無回答	3.4%

清掃・リサイクルの推進

問 30 あなたの家庭で資源化できる紙ごみの分別はしていますか。(○は 1 つだけ) n=1,119

※区が収集した可燃ごみの中には、資源化できるトイレットペーパーやラップの芯・包装紙・封筒・菓子箱・ティッシュの箱・紙袋などの紙ごみ(雑がみ)が20%入っています。雑がみは、紙袋に入れてしばって「資源」の日に出していただくとごみの減量と資源化を進めることができます。

1 している	65.6%	3 あまりしていない	10.4%
2 時々している	12.9%	4 していない	8.8%
		無回答	2.4%

区政への関心と要望

問 31 下記の大田区の制度、施策、施設のうち、あなたがご存知なものをすべて挙げてください。

(○はいくつでも) n=1,119

1	介護保険サービスや高齢者の総合相談窓口である「さわやかサポート（地域包括支援センター）」	37.7%
2	認知症、知的障がいなどによって判断能力が不十分な人を法的に保護・支援する「成年後見制度」	34.1%
3	避難所から機能拡充している「学校防災活動拠点」	11.7%
4	福祉、環境、まちづくりなどさまざまな分野の区民活動を集約し掲載している区民活動情報サイト「オーちゃんネット」	6.0%
5	ボランティアによる復興支援の活動を続けている「大田区被災地支援ボランティア調整センター」	6.9%
6	65歳以上の方が緊急連絡先や医療情報等を区に登録する「高齢者見守りキーホルダー」	22.3%
7	高齢者の健康や介護、福祉に関する相談を、区役所が閉庁している夜間、休日にお受けする「高齢者ほっとテレフォン（夜間・休日専用高齢者電話相談）」	9.7%
8	障がいのある方が災害時や日常の外出先での緊急時など困ったときに手助けを求められる「ヘルプカード（たすけてねカード）」	8.0%
9	子育てに関する行政情報や地域情報を手軽に入手できる子育て応援サイト「おおた子育てナビ」	12.2%
10	平成25年10月から開始した携帯電話等の小型家電10品目回収する「小型家電リサイクル事業」	14.5%
11	どれも知らない	27.4%
	無回答	9.9%

問 32 あなたは、大田区の制度、施策、施設などの区の情報を知りたいとき、何を利用しますか。

(○はいくつでも) n=1,119

1	区報	63.0%	6	テレビ	12.0%
2	ホームページ	51.7%	7	新聞（一般紙）	9.1%
3	ツイッター	1.3%	8	家族・知人など	12.7%
4	デジタルサイネージ（電子掲示板）	0.4%	9	区の窓口にお問い合わせる	27.6%
5	ポスターなど掲示物	18.0%	10	その他（具体的に）	1.3%
				無回答	2.6%

問 33 あなたは、区政情報が適切に公開されていると感じていますか。(○は1つだけ) n=1,119

1	感じている	10.3%	3	あまり感じていない	29.6%	5	どちらともいえない	28.2%
2	やや感じている	20.6%	4	感じていない	8.0%		無回答	3.4%

問 34 あなたは、今までに下記の区政に参画したことがありますか。

(○はどちらか1つ) n=1,119

(「ない」場合、○は1つだけ)

	あ る	な い	無 回 答		今 後 参 加 し て み たい	今 後 も 参 加 し た く な い	わ か ら な い	無 回 答	
(1) 区長選挙・区議会議員選挙での投票	75.8%	18.8%	5.5%		26.7%	16.7%	42.4%	14.3%	n=210
(2) 区が開催する事業説明会への参加	3.8%	87.4%	8.8%		9.1%	18.4%	58.8%	13.7%	n=978
(3) 区民と区長との懇談会への参加	1.8%	89.5%	8.8%	→	11.3%	22.1%	52.7%	13.9%	n=1,001
(4) パブリックコメントへの応募（区民意見公募手続）	0.8%	90.1%	9.1%	→	11.0%	19.5%	55.8%	13.7%	n=1,008
(5) 区民協働による活動への参加（区民活動団体、区民フォーラムなど）	4.7%	86.0%	9.3%	→	9.3%	19.2%	58.7%	12.8%	n=962
(6) 区の審議会等への参加（委員公募、傍聴）	1.3%	89.7%	9.0%	→	9.2%	23.6%	53.4%	13.8%	n=1,004
(7) 「区政へのご意見・ご要望」等の送付	2.5%	88.2%	9.3%	→	12.3%	16.1%	58.8%	12.9%	n=987
(8) その他（具体的に）	0.4%	49.1%	50.5%	→	3.1%	14.8%	59.4%	22.8%	n=549

(問 34 で、1つでも「ない」と回答した方に)

▶ 問 34-1 参加したことがない理由はなんですか。(○はいくつでも)

n=1,028

1 時間的余裕がないから	36.5%	4 特に興味がないから	34.1%
2 参加したいが情報がないから	20.7%	5 その他（具体的に）	4.7%
3 参加するきっかけがないから	46.1%	無回答	5.8%

問 35 あなたは、大田区の施策の中で、特に何に力を入れてほしいと思いますか。(〇はいくつでも)
n=1,119

1	道路の整備	24.3%	17	男女平等の推進	7.5%
2	清掃・リサイクルの推進	21.4%	18	消費者問題対策	8.2%
3	公共交通網の整備	18.9%	19	産業振興	10.6%
4	都市再開発の推進	11.9%	20	住宅対策	14.3%
5	公園・児童遊園の整備	23.4%	21	学校施設・設備の整備	13.9%
6	緑化推進	31.5%	22	生涯学習の推進	15.1%
7	防災対策	50.1%	23	スポーツの振興	13.4%
8	公害対策	18.9%	24	青少年の健全育成	12.8%
9	交通安全対策	24.5%	25	情報提供の充実	15.1%
10	保健・健康	23.3%	26	ホームページを使った行政サービスの推進	8.8%
11	休日診療	24.5%	27	各種区民相談事業	8.4%
12	食品衛生	13.9%	28	文化事業の推進	7.3%
13	心身障がい者(児)福祉	11.5%	29	国際交流の推進	8.6%
14	高齢者福祉	37.4%	30	地域活動活性化の推進	9.4%
15	児童福祉	17.7%	31	その他の施策	1.5%
16	低所得世帯の援護	16.9%	32	特にない	2.8%
				無回答	4.3%

自由意見

大田区政についてのご意見・ご要望がありましたら、どのようなことでも結構ですのでご記入ください。

フェイスシート

- 最後に、これまでのお答えの内容を統計的に分類するために必要なことをおたずねします。
あなたご自身のことについて、さしさわりのない範囲でお答えください。

F 1 性別 (○は1つだけ)

n=1,119

1 男性	36.6%	2 女性	57.9%	無回答	5.5%
------	-------	------	-------	-----	------

F 2 年齢／あなたのお年は満でいくつですか。(○は1つだけ)

n=1,119

1 20～29歳	7.9%	4 50～54歳	8.8%	7 65～69歳	9.3%
2 30～39歳	15.7%	5 55～59歳	7.0%	8 70～74歳	8.9%
3 40～49歳	18.0%	6 60～64歳	7.1%	9 75歳以上	12.1%
				無回答	5.4%

F 3 本人職業／あなたのご職業は何ですか。(○は1つだけ)

n=1,119

自営業	1 商工サービス業	3.8%	F 3-1へ
	2 農林水産業	-	
	3 自由業	4.6%	
勤め人／パート・アルバイト含む	4 管理職	7.1%	
	5 専門技術職	12.4%	
	6 事務職	14.5%	
	7 労務職・サービス職	14.1%	
無職	8 学生	1.5%	F 4へ
	9 主婦	19.4%	
	10 その他 (高齢者含む)	14.4%	
	無回答	8.1%	

(F 3で、「1」～「7」と回答した方に)

F 3-1 就業場所／あなたが仕事をしているところはどこですか。(○は1つだけ)

n=633

1 大田区内 (自宅)	12.5%	5 それ以外の東京都内	10.0%
2 大田区内 (自宅外)	28.4%	6 神奈川県内	9.2%
3 品川・目黒・新宿・渋谷区内	18.3%	7 その他 (具体的に)	3.6%
4 千代田・中央・港区内	17.1%	無回答	0.9%

F 4 住居形態／住宅の種類は、下記のどれでしょうか。(○は1つだけ)

n=1,119

持ち家	1 一戸建て	40.8%
	2 集合住宅	25.5%
借家	3 一戸建て	2.9%
	4 民間・木造アパート	4.8%
	5 民間・鉄筋アパート・マンション	15.1%
	6 公社・都市再生機構(旧公団)・公営住宅	2.6%
	7 社宅・官舎	1.3%
	8 間借り・寮・住み込み	0.6%
	無回答	6.4%

F 5 配偶者の有無／配偶者の方はいらっしゃいますか。(○は1つだけ)

n=1,119

1 いる	61.4%	2 いない(離・死別)	13.8%	} F 6へ
		3 いない(未婚)	19.0%	
		無回答	5.8%	

(F 5で、「1」と回答した方に)

F 5-1 共働きの有無／お宅では共働きをされていますか。(○は1つだけ)

n=687

1 している	48.8%	2 していない	49.1%	無回答	2.2%
--------	-------	---------	-------	-----	------

F 6 同居家族／現在一緒に暮らしているご家族の中で、あなたご自身を含めて、あてはまる方をすべてあげてください。

n=1,119

1 小学校入学前の児童	9.7%	4 寝たきりの方や身体の不自由な方	4.0%
2 小学生	9.6%	5 あてはまる人はいない	39.3%
3 65歳以上の方	34.0%	無回答	11.1%

F7 ライフステージ／人間の人生にはさまざまな段階がありますが、現在のあなたご自身は、下記のどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=1,119

独身	1 本人 20～39 歳	12.2%
	2 本人 40～64 歳	9.4%
	3 本人 65 歳以上	6.6%
子どものいない夫婦	4 本人 20～39 歳	3.6%
	5 本人 40～64 歳	6.5%
	6 本人 65 歳以上	4.6%
子どものいる人 (別居も含む)	7 一番上の子どもが入学前	6.3%
	8 一番上の子どもが小・中学生	8.7%
	9 一番上の子どもが高校・大学生	6.0%
	10 本人が 64 歳以下で、一番上の子どもが学校卒業	12.4%
	11 本人が 65 歳以上で、一番上の子どもが学校卒業	18.4%
	無回答	5.2%

F8 あなたの家族構成は、下記のどれにあたりますか。(○は1つだけ) n=1,119

1 ひとり暮らし	17.2%	4 親と子どもと孫 (3世代家族)	8.0%
2 夫婦だけ (1世代家族)	24.1%	5 その他 (具体的に)	2.9%
3 親と子どもだけ (2世代家族)	44.5%	無回答	3.3%

F9 あなたのお住まいの地域はどちらですか。各地域の () 内は、管轄する特別出張所です。
(○は1つだけ) n=1,119

1 大森地域 (大森東、馬込、大森西、入新井、池上、新井宿)	33.8%
2 調布地域 (嶺町、田園調布、鶉の木、雪谷、久が原、千束)	25.2%
3 蒲田地域 (蒲田東、六郷、矢口、蒲田西)	28.6%
4 糀谷・羽田地域 (糀谷、羽田)	9.9%
無回答	2.5%

長時間ご協力いただき、ありがとうございました。